

**【RFI】群馬県教育委員会における
次世代の学校情報通信ネットワーク構築に係る
情報提供依頼について**

**令和 7 年 8 月
群馬県教育委員会**

1. 件名

群馬県教育委員会における次世代の学校情報通信ネットワーク構築に係る情報提供依頼について

2. 目的

当県では、令和10年9月から稼働を予定している次世代の学校情報通信ネットワーク（以下、「次期学校ネットワーク」という。）の設計・構築に向けて情報収集を行っています。

本情報提供依頼は、「シンプル、安全、低コスト」で、文部科学省が推進するGIGAスクール構想の下での「校務DX（デジタルトランスフォーメーション）」の実現を目指し、次期学校ネットワークの設計・構築に向けた指標を広く収集することを目的とし、学校ネットワークの構築事例、ICT技術のトレンドと将来動向、具体的なソリューションや製品に係る費用及び知見に基づく情報提供を求めるものです。

なお、今回の依頼は、特に次期学校ネットワークの設計・構築に係る業務委託時における費用の把握及び調達仕様書案の検討を目的として意見を募るものであり、正式な設計及び構築に関する調達の依頼ではありません。

3. 当県の学校ネットワーク

3.1. 現状

現行の学校ネットワークは、校務系ネットワークは令和4年度に構築し、学習系ネットワークは令和2年度に構築を行いました。群馬県内には83校の県立学校が存在し、概ね全学校において校務系ネットワークと学習系ネットワークがそれぞれ存在しております。学校ネットワークのユーザは、主に教員及び生徒児童で、教員が約4,200名、生徒児童が約34,000名おります。

教員は1人あたり校務系パソコンと学習系パソコンを1台ずつ所持しており、児童生徒は学習系のパソコンを概ね1人1台所持しております。なお、高校生については、令和6年度入学生よりBYOD端末を使用していますが、それ以外の特別支援学校や県立中学校においては、県で調達した端末を使用しています。

なお、令和7年度、校務支援システムはクラウド対応しました。

3.2. 課題と目標

現状のネットワークにおける主な課題と目標については、以下のとおりです。

課題	目標
校務処理が職員室に限定されている点、紙ベースの業務が主流である点、学習系ネットワークと校務系ネットワークが分離しており、データの連携が困難である点、アカウント管理が徹底できていない点など	汎用のクラウドツールの積極的な活用により、教職員や学校関係者の負担軽減・コミュニケーションの迅速化や活性化を可能とすること。 また、教職員用端末を1台化し、職員室に問わず校務処理ができるとともに、校務系・学習系システムへ接続可能な環境を整備すること。

4. 本件におけるスコープ

- ・ 校務系ネットワークの全体更改（端末及び校務支援システムは対象外）
- ・ 学習系ネットワークの全体更改（端末及び学習教材ツールは対象外）

5. 情報提供依頼事項

今回の情報提供依頼に係る依頼事項を以下に示します。全てについて回答が難しい場合は、一部回答でも構いません。

5.1. 次期学校ネットワークの構築について

次世代の校務 DX は、紙ベースの業務を単にデジタルに置き換える（Digitization）のではなく、クラウド環境を活用した業務フロー自体の見直しや外部連携の促進（Digitalization）、データ連携による新たな学習指導・学校経営の高度化（Digital Transformation）の方向性を示す必要があります。

また、次期学校ネットワーク構築に当たっては、現状の運用保守レベルを維持・向上を図りながらも「シンプル、安全、低コスト」であることが望ましいです。

これらを踏まえ、現在の課題解決および将来的な目標達成に向けた次期学校ネットワークの全体像と、教職員の働きやすさ、教育活動の一層の高度化を目指した構築について、以下の観点を含めて提案をお願いします。

- ・ ICT 技術のトレンドと将来動向
- ・ 貴社の提案するソリューションにおける訴求箇所及び要点
- ・ 校務系端末と学習系端末の 1 台化：現行の校務用端末 OS は Windows ですが、Google Workspace との親和性を考慮し、Chromebook 端末での 1 台化も検討しています。どちらの端末を前提としたネットワークを想定しているか、また、その端末を選択するメリットについても提案してください。
- ・ 校務系ネットワークと学習系ネットワークの統合：次期ネットワークにおいては、校務系ネットワークと学習系ネットワークを統合する想定ですが、費用が莫大になる場合は、ネットワークを統合しないことも視野にいられています。ネットワークを統合する場合と統合しない場合で、どの程度費用が異なるか、可能であれば提案してください。
- ・ ファイルサーバや NAS 等のクラウド移行：学校ごとに分散しているファイルサーバや NAS の統合について、クラウドストレージへの集約を基本としますが、クラウド移行がコスト的に莫大な場合には代替案を提案してください。
- ・ 各種システム・ツール間のデータ連携：校務支援システムを中心としたデータ連携可能な項目、特に学習系データや行政系データとの連携について提案してください。
- ・ 教員の校務効率化・教育の質向上に資する業務効率化案と効果測定事例：先行事例等を基に、具体的な業務効率化案とその効果測定事例を提案してください。
- ・ 「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（文部科学省）」に準拠しているこ

と。

5.2. スケジュール案

令和10年9月からの稼働を予定した場合の調達・構築スケジュール案について記載願います。

5.3. 構築・運用実績

貴社における次世代校務DX環境の構築実績、またはそれに類似する業務の実績を記載願います。

5.4. その他の提案

本RFIに対する意見及び次世代の校務DX環境の整備に向けた追加の提案などがあれば記載願います。

5.5. 概算見積もり

以下の項目ごとの費用を記載した概算見積を御提出ください。

- ・ 設計費用：次期学校ネットワークの設計費用（課題の洗い出し、各検討事項の調査、仕様書の作成等を想定）
- ・ 構築費用：次期学校ネットワークを構築し、稼働するまでに要するシステム構築関連費用（プロジェクト管理費、機器購入費、初期設定、検証、研修に係る経費等を想定）
- ・ 運用費用：ネットワークの稼働後、運用保守（60か月）に要するシステム運用関連費用（回線接続費用、ネットワーク運用、保守料、ヘルプデスク設置経費等を想定）
- ・ クラウド利用料：ライセンス費用や各種クラウド利用に係る費用
- ・ その他費用：上記以外に必要な費用

6. 情報提供依頼の要領

6.1. 実施期間

令和7年9月12日（金）まで

6.2. 配布資料

- ・ 情報提供依頼書（本書）
- ・ 【様式】概算見積書
- ・ 【様式】秘密保持誓約書

なお、以下の資料については、秘密保持誓約書を提出した事業者にのみ公開します。（※）

- ・ 別紙_現行学校情報通信ネットワーク基本仕様
- ・ 別紙_現行ネットワーク構成

※ 秘密保持誓約書は、以下のフォームから提出してください。

<https://logoform.jp/form/9cfD/1189544>

6.3. 質疑方法

不明点等の質問事項については、次の受付期限まで随時受け付けます。

- ・ 受付期限：令和 7 年 8 月 29 日（金）
- ・ 質問方法：以下のフォームから提出してください。

<https://logoform.jp/form/9cfD/1190076>

- ・ 回答方法：回答については対応して頂ける事業者全てに提供します。回答予定日は令和 7 年 9 月 5 日（金）です。

6.4. 対応窓口及び書類提出先

- ・ 担当部署：群馬県教育委員会管理課県立学校財務係
- ・ 電子メール：kkzaimu（アットマーク）pref.gunma.lg.jp ※「（アットマーク）」を@に置き換えて送信してください。
- ・ 電話番号：027-226-4547

6.5. 提出資料

6.5.1. 提出資料

以下の資料を御提出ください。

- ・ 提案書（任意様式）：以下の項目立てで作成をお願いします。各項目において、運用の手間やコストの削減等に繋がる工夫等があれば、積極的に提案願います。

No	項目	主な記載事項（想定）
1	基本方針	本提案依頼の目的を効率的、効果的かつ低コストで実現するための提案に係る基本的な考え方等
2	提案の全体構成	提案する次期学校ネットワークの全体像
3	提案ソリューションの概要	提案する次期学校ネットワークを構成するソリューションの製品名や特徴等
4	スケジュール	調達・構築スケジュール
5	その他の提案	本 RFI に対する意見、および次世代の校務 DX の整備に向けた追加の提案
6	会社概要及び業務実績	会社概要、校務 DX の類似業務に関連する主な業務実績など

- ・ 概算見積書（指定様式）：「5.5. 概算見積もり」を御参照ください。

6.5.2. 提出方法

以下のフォームから提出してください。

<https://logoform.jp/form/9cfD/1179877>

6.5.3. 提出資料の様式

概算見積については、Excel ファイルでの提出とします。（PDF 化等を行わないでください。）その他の資料については、様式は特には定めませんが、可能な限り編集可能な形式で作成をお願いいたします。また、原則、1 ファイル 10MB 以内、合計 100MB 以内に収めてください。なお、もし容量を超える場合は、「6.4. 対応窓口及び書類提出先」まで御連絡ください。

7.6. その他

- ・ 今回の情報提供依頼に際し、今後の調達等について特に優遇または不利な取り扱いが行われることはありません。
- ・ 今回の依頼に関して発生する費用は、事業者各位にてご負担ください。
- ・ 情報提供のあった事業者については、当教育委員会から別途追加質問や資料の依頼を行う場合があります。
- ・ 提出された資料の返却は行いません。提出資料について、本案件の目的のために当教育委員会職員及び当教育委員会の調達支援事業者が使用することがあります。
- ・ 提出された情報は貴社の著作物であり、本案件で示したシステム調達の目的以外の用途に使用することはなく、貴社に無断で他団体及び他事業者に配布することはありません。
- ・ 今回の情報提供依頼にあたって当教育委員会から提供の配布物（電子記録媒体含め）については、当教育委員会にて回収しないため、貴社にて適切に廃棄してください。

7. 今後の予定について

上記の RFI 実施後、設計・構築に係る仕様書の検討を行いたいと思います。

以上